

**大阪の地震から**

6月18日(月)7:58に大阪で震度6弱を観測する地震が発生しました。この地震で登校途中の4年生の女子児童が倒れてきたブロック塀の下敷きになり亡くなりました。その学校の校長先生が、「笑顔がすてきで、夢に向かってとても頑張る子でした。」と話されており、私もとても悲しくなりました。

ところで、南小学校は大丈夫かな? と思っていると、上川教育長先生と教育委員会の2名の方が直々に点検に来られました。学校周辺のブロック塀の様子を点検され、遊具のある広場や旧校舎、旧グラウンドを支える石垣や土止めのコンクリートの部分で傷んでいるところが見つかりました。

一部危険なところはコーンを置いて注意喚起しています。また、登下校時は、そこを通らないようにしています。

このほかにも大きな地震の場合には、危険と思われるところもありました。先日報告いただいたPTAの危険箇所点検の結果の報告もふまえ、危険箇所近くを通る児童には、もしもの場合を考えて、身を守る行動が取られるように指導してまいります。家庭でも、万一の場合のことを考えて、行動できるようにお話しいただければと思います。



広場下 ここは通らないようにしています



校長室での受領式

「やさしく かしく たくましい」ゴルフを期待しています。皆様の応援をよろしくお願いいたします。

校内童話発表会開催 ～代表は4、6年生に～

6月29日(金)の2校時に「校内童話発表会」を開きました。発表するのは各クラスの代表です。

最初は2年生の江藤ひさしさん「くまのこうちょうせんせい」2番目に1年生の前田れなさん「たいせつなおくりもの」3番目に3年生の中俣うららさん「きみのままでいいんだよ」4番目に4年生米満あやせさん「しげちゃん」5番目に5年生小牧あいかさん「みなまたの木」最後に6年生鍋島みおさん「あの日をわすれない はるかのひまわり」をそれぞれ発表しました。

とても長い物語を覚えるだけでなく、気持ちを込めて発表していました。情景を説明する場面、会話の場面、歌で伝える場面、主人公の気持ちを伝える場面など巧みな表現で、読み取った気持ちも伝えていました。聞いていて思わずその物語に引き込まれて、涙してしまうほどでした。

代表の2名の選考もかなり悩みましたが、4年生の米満あやせさんと6年生の鍋島みおさんに決定しました。2人は7月26日(木)に開かれる菊陽町の童話発表会に出場します。学校みんなで応援しています。



やりきったよ! 充実の6人です

頑張れ 菊陽南小チーム スナックゴルフ全国大会へ 温かい応援団来校

7月15日(日)福島県で行われるスナックゴルフ大会に出場する本校選手(6名)のために、6月25日(月)に、区長会代表の森田さん、菊陽町南小校区活性化協議会の吉山さん、内田さん、田中さんが来校され、温かい応援のことばと、支援金をいただきました。改めて、南小の子どもたちは地域の皆様に支えられていると実感いたしました。大会に向けて、選手たちは天気は左右されながらも練習を頑張っています。大会まであと1週間です。

まつ
ぼり
風
の
夢